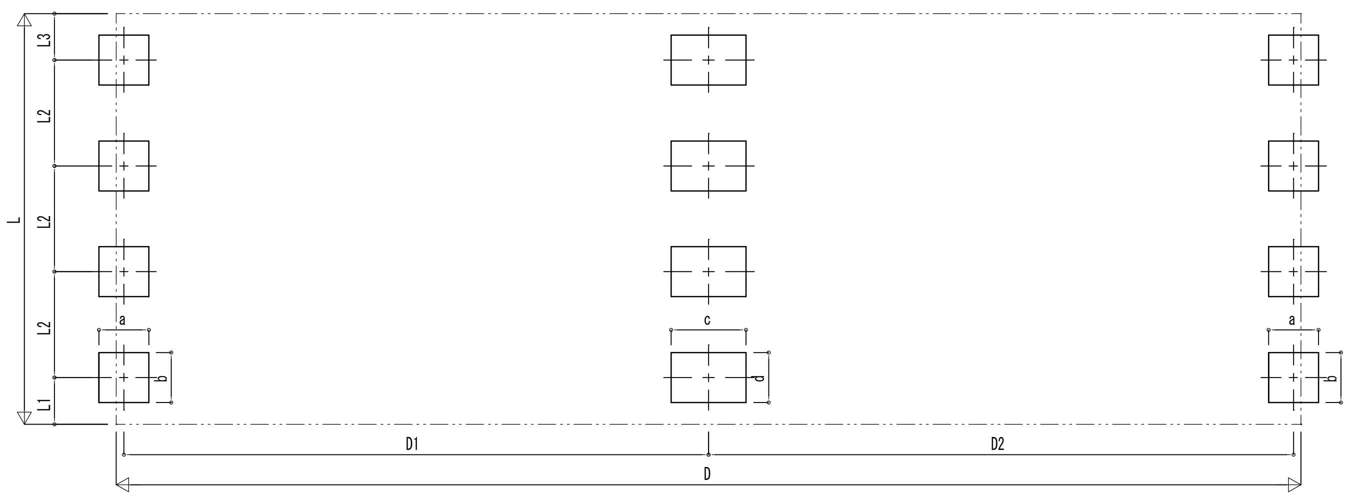
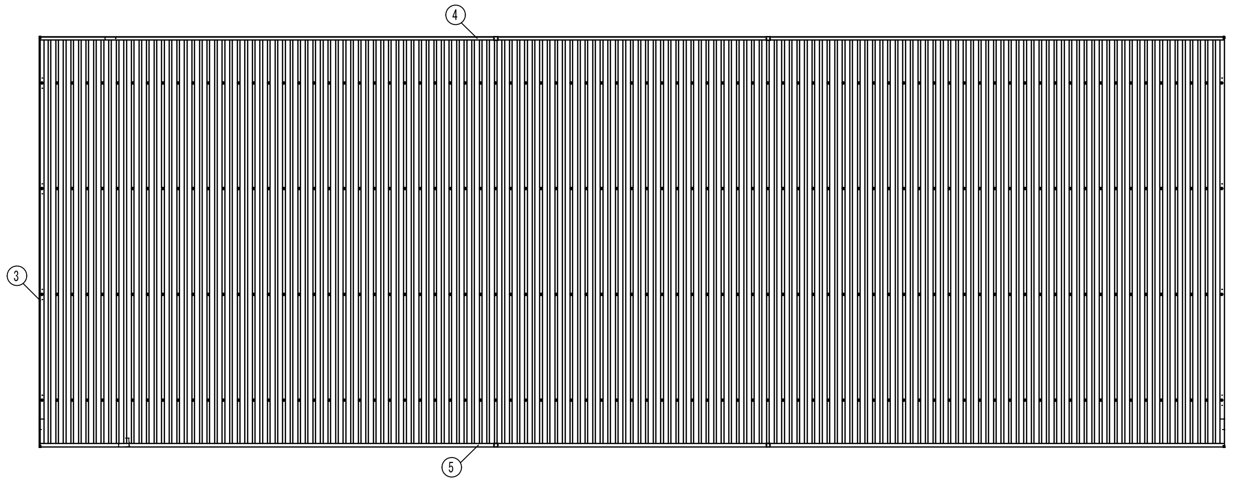
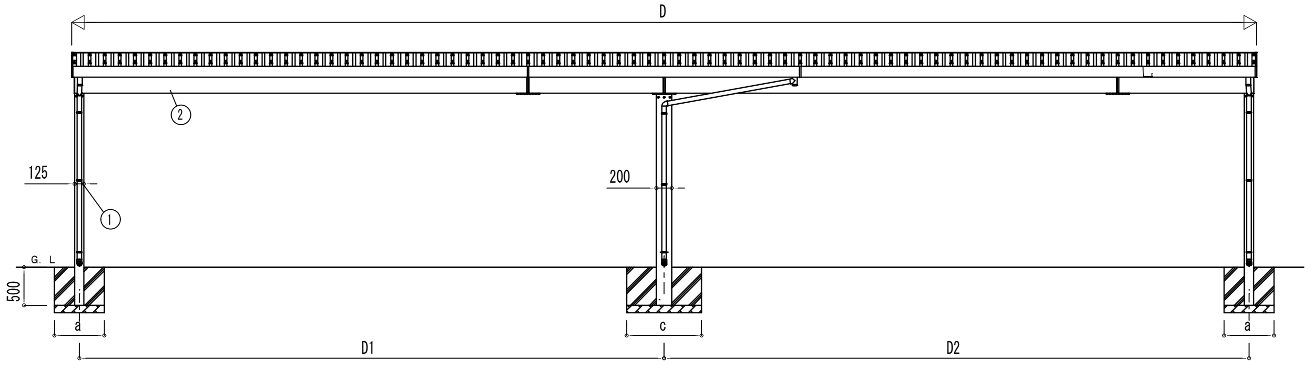
■基礎配置図

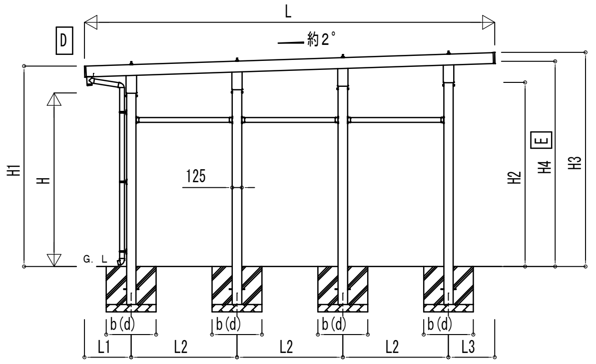


■姿図



C ・H2300/H2500/H3000の場合

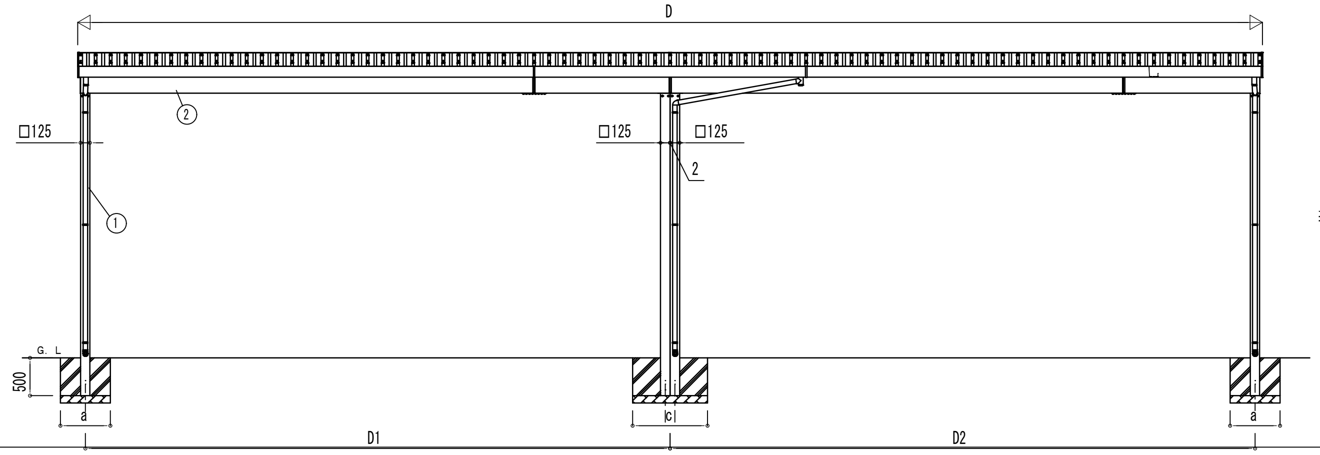


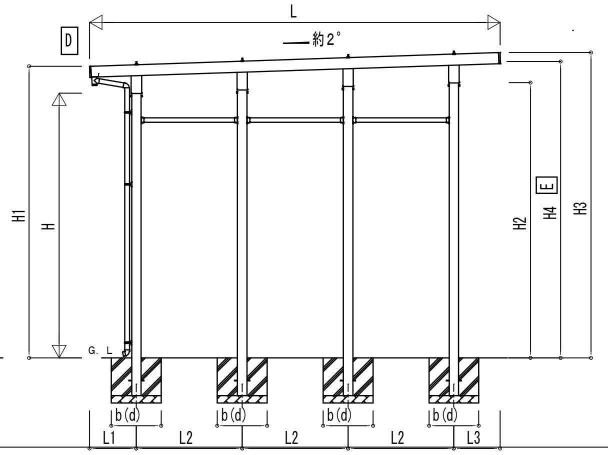


独立基礎の場合

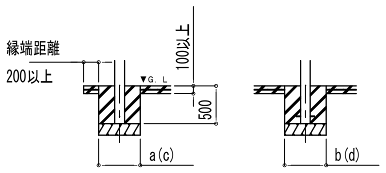
・H3500の場合

独立基礎の場合





■基礎断面図



土間コンクリート考慮基礎の場合

■基礎寸法表 B

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		30	50	100	30	50	100
		a・b	a・b	a・b	a・b	a・b	a・b
80+80	55	860	670	440	860	600	440
	60	890	690	460	890	620	460

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。

・耐風性能54[m/s]の場合、独立基礎は250、土間コンクリート考慮基礎は150足した寸法にしてください。

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
		地耐力[kN/㎡]			地耐力[kN/㎡]		
		30	50	100	30	50	100
		c・d	c・d	c・d	c・d	c・d	c・d
80+80	55	1200	1010	740	1200	830	600
	60	1240	1030	760	1240	860	

・H3500の場合、独立基礎は200、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。

・耐風性能54[m/s]の場合、独立基礎は350、土間コンクリート考慮基礎は250足した寸法にしてください。

■間口-奥行-高さ寸法表 A D

間口呼称	奥行呼称	D	D1	D2	L	L1	L2	L3
80+80	55	15670	7737	7737	5432	619	1400	613
	60				5943	723	1500	720

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1	H2	H3	H4 E
80+80	55	23	2300	2656	2440	2837	2720
	60			2652	2450	2851	2730

・H=2500(H=3000)<H=3500>の場合、H1、H2、H3、H4に200(700)<1200>足した寸法にしてください。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

D：間口
D1：柱芯々(間口方向)
D2：柱芯々(間口方向)
L：奥行
L1：柱芯～屋根端部(水下側)
L2：柱芯々(奥行方向)
L3：柱芯～屋根端部(水上側)
H：高さ（G.L～梁下(水下側))
H1：G.L～屋根上端(水下側)
H2：G.L～梁下(水上側)
H3：G.L～屋根上端(水上側)
H4：軒高(G.L～梁上(水上側))
a：基礎（間口方向）
b：基礎（奥行方向）
c：基礎（間口方向）
d：基礎（奥行方向）

変更記事	設計監理 殿	工事名 ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ	照査	担当	作図	尺度	御受領印
	施 工 殿	図面名 積雪100CM仕様 6台用（3台用）間口（2）連棟セット 柱12本仕様				1/100	年 月 日

Daisen ㈱大仙